

【団体名】 一般社団法人全国食支援活動協力会	他の団体を探す
---------------------------	---------

【主題】 食の物流ネットワーク整備プロジェクト

【副題】 企業等と連携した寄付等資源を活性化するロジシステム構築支援

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募～選定の結果

計画	選定予定件数	5
実績	申請事業数	5
	申請団体数	5
実績	選定事業数	5
	選定団体数	5

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/説明会・個別相談会

説明会	告知期間	2020/11/26~2020/12/14
	参加団体数	12
	実施回数	2
個別相談会（電話相談含む）	実施回数	1~10
評価に関する説明	実施有無	有
	主な実施者	資金分配団体のプログラムオフィサー
	主な実施者が「その他」の場合	
説明会・個別相談会で工夫したこと、よかったこと	オンラインによる公募説明会を2回開催、説明会の後に個別相談会を設けた。当会の団体概要や既に動いている助成事業について紹介し、本助成事業によってどのような課題が解決され、どのような社会の実現を目指しているかをより具体的に説明が行えた。それによって、実行団体には全国域のネットワークの中で連携して活動するイメージが持てるよう努めた。評価には、休眠預金の活用という本助成事業の性質が理解されるよう説明を行い、助成決定後には実行団体に行っていたくことに理解を得られるよう心がけた。	
説明会・個別相談会の課題	数多くの団体に説明会・個別相談会に参加してもらうことを目的とした広報は行わなかったが、緊急事態宣言下であったこともあり、参加団体は想定より少なかった。	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/実行団体の募集

実行団体の募集	告知期間	5
	受付期間	53
告知媒体の種類	webサイト	
	SNS メール 関連組織を通じた広報	
実行団体の募集で工夫したこと、よかったこと	実行団体の募集にあたっては、プレスリリースや不特定多数を対象とする広報物の作成よりも、当会で実施している子ども食堂等を支援する連絡会組織等をつうじた広報を行った。全国ネットワークの構築を目指す本助成事業の目的から、全国域から実行団体への応募が得られるよう、特に地方で既に地域食堂やフードバンク活動を行っている団体等関連団体への個別に電話やメール等で周知を図った。オンラインによる公募説明会・個別相談会には、北海道から九州まで各地の団体からの参加があり、オンラインで行う楽しみがいかされた。	
実行団体の募集の課題	単年度コロナ禍緊急枠の助成と同時に募集を行ったため、団体によっては2つの助成事業について混同があったり、どちらに応募するかの違いが生じたりしていた点が課題であった。両方に申請された団体もあったが、書類作成等の負担の大きさを考えると、短期間のうちに団体に大きな負担をかけたと思われる。	
実行団体の公募に申請した団体の情報を、募集終了時にwebサイト上で公表しましたか	はい/いいえ	はい
URL(はいの場合)	https://www.mow.jp/kyumin2020/shinshi_list.pdf	
公表予定日(いいえの場合)		

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/申請団体の審査

審査委員の人数	合計	5
	内訳:外部委員の人数	5
	内訳:内部委員の人数	0
審査の過程で第三者の意見聴取等、専門的な意見の取り入れ方	外部審査委員として子ども・福祉分野、中間支援、助成事業等の領域における専門家及び現場の活動者等に加わっていたこと、専門的な意見を取り入れながら選定することができたこと。公募開始前に第1回選定委員会を開催し、本事業の狙い、選定基準等を予め検討・確認する中でも留意すべき事項等、各専門的知見に基づいた助言をいただいた。	
審査を行う者の利益相反の防止措置の方法	選定委員には公募終了後全申請団体の助成申請書類を郵送とクラウド上で共有し、選定委員会開催時に特別の利害関係について自己申告を求め、問題がないことを確認し、選定委員会の開催を行った。	
申請団体のコンプライアンス/ガバナンス体制の確認方法	申請団体が提出している規程類確認書の申告内容に基づき、ホームページや該当書類を確認した。予め問合せのあった団体にはできるだけ郵送物にも同封していただけるよう依頼した。ホームページ等で確認のとれない団体に関しては、個別に電話をしたり今後のコンプライアンス/ガバナンス体制の整備に向けた計画について電話で確認を行った。2次面接の際に、契約期間中に整備が必要な規程を残している実行団体に対しては、契約期間中に必ず整備を行える旨確認を取った。	
申請団体との面談実施状況	書類審査後、2次審査はオンライン面談にて開催した。予め1次審査でできる主要確認事項を事前に応募団体に文書での回答を求めたことで、より踏み込んだ質問が限られた時間内で行えた。Zoomによる面談だったので、申請団体にも資料共有して説明してもらえるようにした。	
申請団体の審査で工夫したこと、よかったこと	審査委員として関わっていただいた子ども・福祉分野、中間支援、助成事業等の領域における専門家及び現場の活動者は2019年度から取り組んでいる「子ども食堂サポート機能設置事業」及び「子どもの居場所づくり応援事業」においても審査委員を務めていただけており、多角的な視座からの審査に加えて、一連の助成事業をつうじて実現したい目標に向けたTOCについて理解がある。本助成事業についても、審査委員には予め本事業の狙い、選定基準等の他、資金分配団体と実行団体のロジックモデル案を明示していたため、共通の認識を持って選考に臨んでいただくことができた。ネットワークで連携して実現していく事業であるため、申請団体が当該事業を実施する上で多様な関係機関との協働や体系的な対話が可能かを、既存の協力関係や協体式制の実績について記載を求めたことで確認を行い、結果5団体を採択することができた。	
申請団体の審査の課題	当該事業では、全国に寄付食材等の物流・ストック・シェアの仕組みを整備したいという意向があり、全国域で物流の主要拠点（ロジ）を担える団体の申請を想定していたが、地域的な偏りや空白なく申請団体を得る調整は容易ではなかった。また、主要拠点を担う業務負担の大きさは、実行団体や地域の実状に合わせて柔軟なものではあるはずだが、申請団体にとってはイメージがつかず申請への躊躇を招いてしまった点もあった。今後の助成機会では、物流拠点のモデルとならう団体の活動を具体的に示す等、申請段階にいる団体の不安要素を極力取り除けるように努めたい。	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/申請団体数

実行団体の選定予定件数に対する申請件数	想定より少なかった
その要因	当該事業で目的とするところの、全国に寄付食材等の物流・ストック・シェアの仕組みの整備を担える地方の団体は現時点では数多くはないと感じる。

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/実行団体の事業内容

設定した社会課題の解決に対する実行団体の事業内容	想定通りだった
その要因	コロナ禍の影響もあり、子ども居場所等における食支援のニーズ、及び、企業の食品寄付意欲も高まっており、全国に寄付食材等の物流・ストック・シェアの仕組みの整備は社会的に求められていると考える。

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

選定結果の通知及び公開の状況

実行団体に選定しなかった申請団体に対する不選定理由と改善点の共有の有無	有無	はい
	通知予定日(いいえの場合)	
実行団体の選定結果の情報公表のwebサイト上での実施	有無	後日公表する
	公表予定日(後日公開の場合)	2021/05/10
人件費水準をwebサイトで広く一般に公開しましたか(経費に人件費が含まれる場合)	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://mow.jp/aboutus/new.htm
	公開予定日(いいえの場合)	
ガバナンス・コンプライアンス体制に関する規程類をwebサイト上で広く一般に公開しましたか	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://mow.jp/aboutus/new.htm
	公開予定日(いいえの場合)	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

広報

メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・web等）	有無	有
	内容	・農水省のHPに掲載（ https://www.maff.go.jp/shokusan/recycle/kyoku_loss/attach/pdf/foodbank_71.pdf ） ・消費者庁のHPに掲載（ https://www.caa.go.jp/policies/policy/consu_mer_policy/information/food_loss/foodbank/network ）
広報制作物等	有無	無
報告書等	有無	無

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

ガバナンス・コンプライアンス

社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか	回答	はい
	理由(いいえの場合)	
内部通報制度は整備されていますか	回答	無
	整備状況	JANPIAの窓口を利用
	利用有無	利用はありませんでした
利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか	回答	はい
	理由(いいえの場合)	
関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか	回答	はい
	理由(いいえの場合)	
コンプライアンス委員会は定期的に関係されていますか	回答	いいえ
	理由(いいえの場合)	規程上、コンプライアンス委員会を設けていない。